

CLARiX の管理-上級: Self Study

コース概要



コース番号:

MR-9WP-CLAMSP-JPN

コース・タイプ:

自習教材

コース期間:

2 時間

概要

このスペシャリスト・レベルのコースでは、Access Logix、PowerPath、metaLUN、LUN 移行 (Migration) などの CLARiX 管理の概念について詳細に渡り学習します。

受講対象者

このコースは、環境内で CLARiX ストレージを現在使用している方または今後使用する予定の方、CLARiX ストレージを使用したソリューションの実装に携わっている方、または今後携わる予定の方を対象としています。

受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、次の内容について適切な知識/スキルを習得する必要があります。

- CLARiX アレイの管理に使用するユーティリティ
- Navisphere Manager GUI の構造
- ストレージ・オブジェクト管理メニューの選択
- CLARiX で発生する障害の特定
- Navisphere Manager によるストレージ・オブジェクトの作成と管理
- CLARiX ストレージ・オブジェクトのプロパティの表示
- Navisphere CLI によるストレージ・オブジェクトの作成と管理

受講前提条件となるコースの一覧については、EMC エデュケーション・サービスのラーニング・マネジメント・システムを参照してください。

学習目標

学習事項:

- Access Logix の機能の説明
- 共有環境で Access Logix が必要になる理由の説明
- CLARiX ストレージ・システムでの Access Logix の有効化
- PowerPath がバス・フェイルオーバーを実行するホスト・ベースのソフトウェアであることの説明
- metaLUN の管理手順の確認
- metaLUN の移行手順の確認

モジュール

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースでは、次のトピックを取り上げています。

- EMC Access Logix
- EMC PowerPath
- EMC の高度な LUN (metaLUN)

CLARiX の管理-上級: Self Study

コース概要



コース番号:

MR-9WP-CLAMSP-JPN

コース・タイプ:

自習教材

コース期間:

2 時間

実習

実習では、学習した内容を確認します。このコースの実習は、次のとおりです。

- シミュレータ・ツールを使用した Navisphere Manager シミュレータの実習

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。